

# PTA会報

第106号  
2021.3.1

岩手県立花巻北高等学校

〔編集・発行〕  
花巻北高等学校PTA調査広報委員会  
岩手県花巻市本館54 TEL.0198-23-4134  
<http://www2.iwate-ed.jp/hkn-h/>



昼間歩行



共通テスト100日前集会



桜雲祭・合唱部



桜雲祭・文芸部



共通テスト出陣式



吹奏楽部定期演奏会



ゲノム課外授業

# 我慢の先にきつと 春が来ることを信じて



伊藤 達也  
花巻北高等学校PTA  
教育振興会長

新型コロナウイルスが猛威を振る中、これまでのような充実し達成感に満ち溢れた最終年度を過ごすことができなかった卒業生の皆さんは、行事・大会等の中止縮小など納得がいらず悔しさや、やるせなさがあふれる中で、状況を理解し我慢を重ね穏やかに卒業を迎えてくれました。ありがとう、そして卒業おめでとうござい  
ます。

われは新人戦で後輩たちが張り活躍してくれました。コロナ禍の状況下でも感染予防を徹底して実現できた行事、大会があります。それらの裏には、「何とかしてあげたい」と必死になって実現に向けあきらめず手を尽くした大人たちがいるのです。なぜできたのか、させてもらったのか表面と裏側、事実を把握し現状を見極め理解する。与えられるより与える側、危険は回避してできる限りを尽くし周囲を巻き込み実現に向け行動する。「コロナに負けない」そんな大人に成長して欲しいのです。

完全燃焼できずに引退した部活動から受験に切り替えが難しく、思う様に机に向かえない子供たちを見捨てることなく受験に向け時間を惜しまず指導いただいたこと。これまで生徒同様にとの思いから可能な限りの思い出づくりをと、縮小、削減しながらも体育祭・桜雲祭などの学校行事を開催して頂いたこと。職場・病院・福祉施設・学

校でも集団感染が発生する中、今日まで生徒誰一人感染者を出さず学校運営をして頂いたこと。などなど、川村校長先生をはじめ先生方には感謝しきれません。

PTAの事業・行事も中止若しくは縮小や制限などで、学校に頼るだけの一年になってしまいました。授業参観や各種大会応援など、子供たちの成長した姿を見ることができた最後の一年。その姿を見ることが本当に悔やまれます。

ワクチンが普及し生活への影響が減っていく可能性があるかと思いますが、しばらくは感染症と共に生活していくことでしょう。多方面から情報を収集し我々大人が知恵を絞り、各々ができる対策と子供たちが満足できる高校生活を送れるよう学校、地域と共に新しい様子を模索していく必要があると思います。今後PTAへのご理解ご協力の程、宜しくお願いいたします。

「服薬アドヒアランス不良」という言葉をご存知でしょうか。「患者が医師の治療方針に賛同せず、指示された薬をのまずに放置する」ことをいいます。ある研究では処方された薬を一年間飲み続けたのは僅か21%だったという結果も報告されています。「患者を病院に連れて行くことはできても、薬は飲ませられない」、「馬を水辺に連れて行っても水を飲ませることはできない」ということです。要は本人が、処方した人と効用を信じ、自ら飲もうとするかどうか治療の成否のカギを握るといふ事です。このことは学びの現場でも全く同じことが言えます。

花巻生も毎日学校に通ってきています。彼らには、学年・コースに応じた処方箋が与えられ、それに基づいて「人生の薬である学び」を服用することになっていきます。その際、「服薬アドヒアランス不良」を起こして欲しくないと考え、「100年の学び改革」に乗り出しました。できる限り一人一人にあつた学びの処方箋を与えられる個別最適化を図ったものに転換したいと考えております。そのため、後期からは、学期毎のシラバスという処方箋を与える取り組みに踏み出し、後期末考査最終日には、新学年開始までを0学期と捉えた改良版0学期シラバスを配布しました。

3学年通信において、吉田松陰の「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし」という言葉が紹介されました。目標の大切さ、行動力の大切さ、そして、計画することの大切さを説いています。

花巻の学びの改革の柱は、自らの目標に向かって計画、実行する事です。シラバスを使った自らの学びの計画、実行は、まさに松陰の教えをこの令和の時代に求めていることとなります。

松陰は、松下村塾において高杉晋作、久坂玄瑞、伊藤博文、山県有朋ら多くの人材を育成し、明治維新の原動力を育てました。今、世界は第四次産業革命とも言われる変革期にあり、日本は東日本大震災、世界はコロナ禍や地球温暖化など、後年歴史の教科書に載るであろう激動の時代にあります。幕末から明治という激動の時代を、志を持った有為な人材が創り上げたように、令和の変革期を創り上げる人材が必要とされています。明治維新を支えたのが松下村塾の教えを受けた者たちであるならば、令和の変革期を創り上げるのは、桜雲臺の教えを受けた者たちであることを夢見て、学びの改革に取り組んでまいりたいと思います。保護者の皆様、今後とも花巻の応援をよろしくお願いいたします。

## 校長挨拶 令和の松下村塾「桜雲臺」

校長 川村俊彦

## 感謝のことば

3学年会長 阿部志郎

三年前の入学式に、私はピアノ伴奏の校歌を初めて聞き、母校の変節を心配しました。しかし、先生方、仲間、クラブ活動、各種学校行事が、時代に即する変化と伝統に根ざす誇りにより娘の内面を大きく成長していく姿を見ている内に、それが杞憂であったことにほっとしました。

ところが、子供達は、高校としての集大成の時期に、新型コロナウィルスによつて、学校行事、各種大会・発表会が軒並み中止となり、心が乱れました。しかし、そうした苦悩の時に、仲間、先生方の支えによりなんとか凌げた経験は、先々に待ち構える様々な壁、天災に遭遇した時に役立つと信じて疑いません。

最後となりますが、日頃のPTA活動にご理解とご協力と花高に関わる全ての方々のお陰で子供達が立派に成長した事に深く感謝申し上げますと共に、在校生・卒業生が、『不撓不屈』の花高魂で人生を切り拓いてくれることを願いながら感謝の言葉と致します。



## 3学年PTA研修会

令和2年10月8日(木)  
参加者144名(68.2%)

1. 本校の進路指導方針について
2. 新入試制度・大学入学共通テストについて
3. 総合型・学校推薦型選抜について
4. 大学入学共通テスト100日前集会の様子

3学年長 及川智春

本日はご卒業おめでとうございませう。さる10月8日、今年度第2回となる3学年PTA研修会が行われました。例年、3学年研修会は4月末の1回でしたが、大学入試改革の初年度に臨む学年であり、入試制度の変更点や志望の状況等について、保護者の皆様に詳しくお知らせしようという趣旨で開催の運びとなりました。新型コロナウイルス感染症対策を万全とするため、文系クラス、理系クラスが別会場に分かれての開催となりました。

川村校長からは、花高の受験指導の理念や方針について説明がありました。生徒本人の進路志望を最優先としながら、本人の強みを生かした受験ができるよう、経験豊富な学年団がアドバイスすることを確認した内容です。校長本人の経験から、受験生の親としての心境に寄り添うような話もありました。八尾進路指導主事からは、進行中の総合型選抜、学校推薦型選抜の状況、および初の実施となる大学入学共通テストについて、また、感染が心配されるCOVID-19

ウィルスの対応について説明がありました。さらに、共通テスト対策講座の概要、二次対策講座から国公立大・学前中後期試験までの予定も説明が

ありました。今回の研修会の目玉として、研修会直前に行われた「共通テスト100日前集会」での、各クラス代表の決意表明の様子を動画でご覧いただきました。「私の一字」として、進路志望実現に向けて心に刻む漢字一字を披露しながら思いを語る生徒の姿は頼もしく、3年間の成長を感じさせるものでした。この「私の一字」は、代表生徒だけではなく、3学年全員が決め、Classで記録しております。それぞれの決意が、それぞれの進路志望達成、笑顔の卒業に結びつくものと信じております。本日はご卒業おめでとうございませう。花高3学年諸君の前途洋々たることを祈念しております。

## 2学年PTA研修会

令和2年10月24日(火)  
参加者153名(62.7%)

1. 修学旅行について
2. 学年概況説明
3. 進路指導について

2学年長 齊藤奨

平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。去る10月24日(火)、2学年会長様をはじめとして、理事、幹事の皆様、そして多くの保護者の皆様のご参加をいただき、本校多目的教室にて2学年PTA研修会を開催いたしました。まずはじめに、2学年PTA会長の小田島英樹様よりご挨拶をいただきました。次に校長川村俊彦より「100年生きる君たちが花高100年の学びを創る」と題して、本

校の教育方針について説明がありました。引き続き、修学旅行に関して、担当の小田諭教諭より説明を行いました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の状況を受けて、11月下旬に実施予定されていた修学旅行は中止とする旨をお伝えしました。また、令和3年度第3学年時の実施について、その可否を改めて保護者の皆様に判断いただくこととしました。最後に、学年主任より学年概況報告の後、八尾晃一進路指導主事から2学年の進路志望・成績概況、及び今年度から始まる新大学入試制度について説明を行いました。日々の学習に重要性和ともに、新型コロナウイルス対応に係る新大学入試制度への準備について確認しました。

## 1学年PTA研修会

令和2年10月29日(木)  
参加者83名(37.3%)

1. 学年概況説明
2. 校長講話「100年の学びについて」

1学年長 早川真

来年度はいよいよ勝負の一年となります。世の中の様々な変化、変革の中で自分の力を堂々と発揮し、自己実現を図ろうとする生徒たちを、高職員は全力でサポートしていきたいと思っております。一人一人の自己実現に向けて、これまで以上に保護者の皆様と連携を図り、前進していくことが従業であると考えております。今後ともご協力をお願いいたします。

大変ありがとうございました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年行っている授業参観もできず、開催場所もホテルグラウンズシール花巻となりました。開催時間はお仕事のある保護者がおられることを考え、例年より遅らせ夕方17時30分からいたしました。この感染症が早く収束し、学校での授業参観が可能になり生徒さんの活動を実際にお見せできるようにする日が1日も早く来ることを願っております。今回の研修会では、最初に湯川宏胤1学年会長よりご挨拶をいただきました。その後、学年主任からスタディーサポート、進研模試の結果、Classの意義、交通安全に関する内容を学年概況として説明いたしました。その後、川村俊彦校長が「100年生きる君たちが花高100年の歴史を創る」と題し講話いたしました。学校生活だけでなくどのように人生を充実させるかといったスケールの大きく幅広い内容についてのお話がありました。

今回は、日程も会場も年度途中で変更になったということもあり、後日Classによるアンケートも行いました。今回のアンケート結果や三者面談等で皆様から頂いたご意見を大事にし、教育活動に反映していきたいと思っております。1学年からの情報発信といたしまして、学年通信やClassを通じて連絡していきたいと思っております。また、お忙しい中、PTA理事の古川昌理事、安藤則彦理事にも司会等の運営のお手伝いを頂きました。大変ありがとうございました。

母親委員会

来年度はぜひ交流を!

母親委員会委員長 小田島 恵子

今年度はコロナ禍により、下記のように予定していた委員会活動は残念ながら中止となりました。学校に行く機会も減り、保護者の交流の場面もほとんどなくなってしまいました。家庭内では子ども達とこれまで以上に関わることができた一年だったのかもしれない。

来年度は対策を講じた中で、委員会活動が少しでも行われ、保護者同士の交流ができるようになってほしいと願っております。

令和2年度母親委員会

- 5月 PTA 役員会 実施  
(委員長、副委員長の決定)
- 7月 母親委員会交流会 中止
- 8月 桜雲祭における  
「海産物販売、保護者の応援メッセージ掲示」 中止
- 10月 第20回母親交流会 中止
- 11月 令和2年度PTA中部地区母親委員会 中止

進路研修委員会

大学訪問も残念ながら中止

進路研修委員会委員長 藤井 淳

毎年6月に大学訪問を実施してきました。今年度は、文系は宮城教育大学、理系は東北大学ということで、大学と交渉し、計画を進めていましたが、新型コロナ対策で中止になってしまいました。我々保護者にとっても、大学を直に見ることのできる貴重な研修だと思っておりますのでとても残念です。来年度は実施できることを願っています。

健全育成委員会

PTA交通安全街頭指導を通して

健全育成委員会委員長 八重樫 孝俊

今年度の交通安全街頭指導は例年より少なく、第1回目、2回目ともに3日間の実施でした。3年間この委員を務めさせていただきましたが、今年度は工事に伴う通行止め箇所があり、1学年の委員さん方が担当の鳥海神社前交差点が小学生、中学生、そして花高生が混雑して一番大変だったと思います。本当にお疲れ様でした。

花高生はマナーも、礼儀もよく、大変気持ちよく働かせていただきました。鳥海神社前交差点から北高へ続く道は我々が通学していた頃より道幅が広くなり、宮野目方向へつながったことにより交通量がかなり増え、スピードを出す車もみられます。また携帯を操作しながら運転してくる運転手もみられます。ど

うか、常にまわりの自動車の動きに気を付けて登下校してほしいものです。

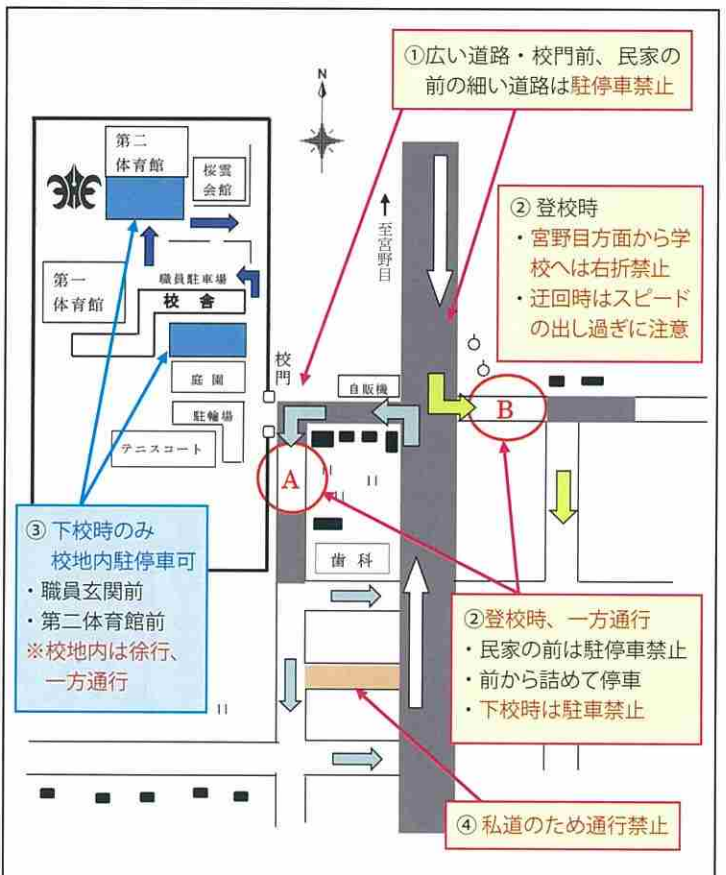
健全育成委員の皆様、担当の先生方、係の生徒さん、大変お疲れ様でした。

交通安全街頭指導

- 日時 第1回 6月29日(月)～7月1日(水)  
第2回 9月23日(水)～9月25日(金)
- 時間 7:20～7:55
- 場所 ●浅沢・鳥海神社前交差点(第1・2回)  
●花巻神社下・Y字路交差点(第1・2回)  
●本館三丁目・セブンイレブン北方100m(第1回)  
●本校・校門前(第2回)

自家用車による生徒送迎ルール

- ① 学校前の広い道路と、校門前の道路・民家の前の道路には、駐停車しないようにお願いします。
- ② 登校時に敷地内への乗り入れは禁止しております。停車及び降車場所は下図のA及びB地点です。北進の場合は校門前を左折しA地点、宮野目方面から南進の場合はB地点で、前から詰めて停車・降車してください。A・B両地点とも一方通行にご協力ください。迂回する際は、スピードの出し過ぎにご注意ください。
- ③ 下校時、A・B地点での駐停車はご遠慮ください。長時間の駐車に対し、住民の方々から苦情が寄せられております。下校時のみ、学校敷地内に自家用車の乗り入れを許可されております。職員玄関前の駐車場と、第二体育館前の駐車場を利用してください。なお、徒歩や自転車で下校する生徒や他の乗用車に十分注意し、徐行を心がけてください。
- ④ 宅地内にある道路は私道ですので通行しないようお願いいたします。



# 卒業生の保護者からのメッセージ



1組



2組



3組

卒業おめでとう。勉強、部活と一生懸命頑張っていましたね。「コロナ」という大きな壁にぶつかり最後の大会への出場は叶わなかったけど、東北大会や全国大会出場はとてもいい経験になったことと思います。3年間指導してくださった先生方、一緒に過ごした友達への感謝を忘れず大学へ行っても自分の夢に向かって頑張ってください。応援しています。(3年5組 K)

決して要領がいい方ではないけれど、3年間、コツコツと一生懸命、勉強も部活もよく頑張りましたね。高3の夏は思ったようなものではなかったけれど、最後までやり抜いたことで人として何倍も成長出来たと思います。成長する姿を傍で見せてくれてありがとう。これからも、先生方の言葉と感謝の気持ち、そして笑顔は忘れず、自分の目指す道へ進んでください。Step forward! 卒業おめでとう。(3年4組 S)

学業と両立しながら最も力を注いできた部活動。最後の高総体が無くなってしまったショックが完全に癒えることはないかもしれませんが、気持ちの切り替えが難しい中で、いろいろな苦しみと闘いながら、よくここまで来たものと誇りに思います。これからも決して諦めず、努力を積み重ねてくれることを願っています。(3年6組 O)

「文武両道」、言葉にするのは簡単でも実行することの大変さを親として見てきました。それでも気持ちを切り替えて前進しました。時には、一歩下がって自分を見つめ直すことも、これからの人生で必要なことです。3年間ご指導頂き、特に受験期に支えてくださった先生方に感謝いたします。卒業生全員へ、至誠天地を動かさん!(3年2組 T)

憧れの花巻北高校に合格し、私のほうが嬉し泣きをしてしまった合格発表。あれからもうすぐ三年。応援団と夜間歩行に参加するなど、貴重な体験をしましたね。部活も勉強も努力し、三年間皆勤賞でした。そして努力が実り、志望大学にも見事合格しました。大学では自分の学びたい道に進んで下さい。応援しています。(3年1組 N)

「ねえ、聞いてー」と、学校であったことを話してくれるのが楽しみでした。この3年間、楽しかったこと、悔しかったこと、悩んだこと、沢山ありましたね。良き師、良き友に支えられ、今まで本当によく頑張ってきましたね。頑張りすぎるあなたの心が折れてしまわないか心配です。一度きりの人生たのしみましょう。応援しています。(3年6組 T)

卒業おめでとう。「人に優しく、自分にも甘い」。1年生の三者面談で担任の先生に言われた言葉。本当にその通り。それでも自分が目指した大学に進めるのも花北3年間の先生方の指導、応援があったからこそ。この感謝の気持ちを持ち続けて、これからは「人にやさしく、自分に厳しく」。大学生活で更に自分を成長させて下さい。見守ってます。(3年3組 N)

学校の様子を毎日楽しそうに話してくれました。今年度はコロナで非常事態、悔しいこともありました。しかし、君の話からは、どんな状況でも最善を尽くそうとする友人たちや全力で支えてくれる先生方の様子が伝わってきました。素晴らしい環境に恵まれたこと、親としても心から感謝しています。卒業おめでとう。(3年2組 O)

インターハイ出場を目指し、花北に入学してから3年。良き仲間、素晴らしい先生方に巡り会い、励まされ、支えられて卒業の日を迎えられたね。4月から始まる新しい生活では、これまでたくさんの人に支えてもらったことを忘れず、今度は誰かを支えることの出来る強さと優しさを身につけられることを願っています。卒業おめでとう。(3年3組 U)

「青春とは人生のある期間を言うのではなく、心の持ち方を言う。バラの面差し、紅の唇、しなやかな手足ではなく、たくましい意志、豊かな想像力、燃える情熱をさす。青春とは臆病さを退ける勇氣、安きにつく気持ちを振り捨てる冒険心を意味する。」(サミュエル・ウルマンの「青春」より冒頭一部抜粋)

永遠の青春に多くの栄光がありますように。皆さん卒業おめでとうございます。(3年5組 K)



4組



5組

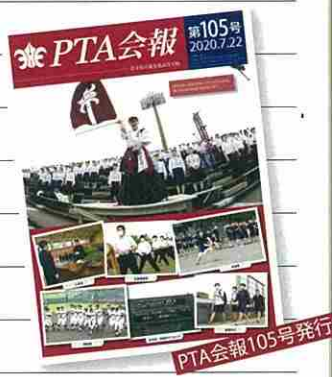


6組

# 令和2年度PTA事業報告

※赤字は中止となった行事

4月 8日(水)	入学式 PTA・教育振興会入会式(第一体育館)
4月 9日(木)	PTA・教育振興会会計監査(本校小会議室) 監事3名
4月10日(金)	PTA・教育振興会第1回理事会(本校中会議室) 会長・副会長・監事・理事
4月28日(火)	PTA・教育振興会役員会(多目的教室)・3学年PTA研修会(第一体育館) ※総会開催できず
5月 8日(金)	中部地区PTA連絡協議会(花巻南高校) 会長・校長・事務局 3名
6月 5日(金)	岩手県高等学校PTA連合会定期総会並びに設立70周年記念式典・祝賀会(サンセール盛岡) 会長・校長・事務局 3名
6月19日(金)	PTA研修旅行(視察先:東北大学工学部、宮城教育大学)
6月29日(月)～7月1日(水)	第1回交通安全街頭指導(市内3箇所) 健全育成委員会
7月初旬	本校PTA母親委員会交流会
7月 2日(木)～3日(金)	第69回東北地区高P連秋田大会 会長・副会長・副校長・事務局
7月13日(月)～20日(月)	1・2・3学年 三者面談(本校)
7月22日(水)	PTA会報発行(105号) 調査広報委員会
8月19日(水)～21日(金)	第70回全国高等学校PTA連大会島根大会 会長・副会長・校長・事務局
8月29日(土)	桜雲祭(本校) 母親委員会による「大槌復興支援の海産物販売」 ※30日(日)開催せず
9月23日(水)～25日(金)	第2回交通安全街頭指導(市内3箇所) 健全育成委員会
9月24日(木)	岩手県高等学校PTA連合会第20回母親会員交流会(サンセール盛岡) ※参加せず
10月 1日(木)	文化講演会 中村晃一氏 Idein(株)代表取締役CEO 第67期
10月16日(金)	第30回PTA会長研修会(ホテルメトロポリタン盛岡) 副会長(2学年) ※17日(土)開催せず
10月27日(火)	2学年PTA研修会(会場:多目的教室) 153名
10月29日(木)	1学年PTA研修会(会場:ホテルグランシェール花巻) 83名
11月 6日(金)	第50回事務局長研修会(サンセール盛岡)
11月28日(土)	中部地区母親会員交流会(さくらホール) ※参加せず
12月11日(金)～18日(金)	1・2・3学年 三者面談(本校)
2月 4日(木)	学校保健委員会(本校中会議室)
2月 4日(木)	PTA・教育振興会第2回理事会(本校中会議室)
3月 1日(月)	卒業証書授与式(第一体育館)
3月 1日(月)	PTA会報発行(第106号) 調査広報委員会



※各支会地区PTAは、集会形式での実施は出来なかった(書面をもつての承認)。

## 調査広報委員会

委員長	鎌田 徳男	委員	太田代 宏子
副委員長	熊谷 由美子	委員	高橋 義幸
委員	山口 さつき	委員	上野 定之

## 令和2年度 部活動奨励賞受賞者

### 【運動部】

男子5名 女子1名 計6名

No.	組	氏名	年度	部名	大会名	種目
1	1	花輪大輔	1	陸上	第31回U20選抜競歩大会	男子個人 出場
2	1	小原卓海	1	弓道	第38回全国高等学校弓道選抜大会	男子団体・個人 出場
3	2	小野心義	1		第38回全国高等学校弓道選抜大会	男子団体・個人 出場
4	5	北村冬馬	1		第38回全国高等学校弓道選抜大会	男子団体 出場
5	5	鈴木健太	1		令和元年度全国高等学校総合体育大会弓道	男子個人 出場
					第38回全国高等学校弓道選抜大会	男子団体 出場
6	2	田中日和	1	アーチェリー	令和元年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技	女子個人 出場
					第74回国民体育大会アーチェリー少年女子	女子団体 出場

### 【文化部】

男子2名 女子4名 計6名

No.	組	氏名	年度	部名	大会名	部門
1	1	小田島ナウラ	1	写真	第44回全国高等学校総合文化祭高知大会	写真部門 出品
2	2	小田島理月	1		第44回全国高等学校総合文化祭高知大会	写真部門 出品
3	2	佐藤蒼	30	文芸	第9回富士正晴全国高等学校文芸誌賞	文芸誌部門 優良賞
			1		第10回富士正晴全国高等学校文芸誌賞	文芸誌部門 優良賞
			2		第35回全国高等学校文芸コンクール	文芸部誌部門 優良賞
4	4	竹原夏希	30		第9回富士正晴全国高等学校文芸誌賞	文芸誌部門 優良賞
			1		第10回富士正晴全国高等学校文芸誌賞	文芸誌部門 優良賞
			2	第35回全国高等学校文芸コンクール	文芸部誌部門 優良賞	
5	6	杉原幸汰	1	放送	第66回NHK杯全国高校放送コンテスト	創作ラジオドラマ部門 出品
6	2	畠山司	2		第44回全国高等学校総合文化祭高知大会	放送部門 ビデオメッセージ 出品



花輪大輔



小原卓海



小野心義



北村冬馬



鈴木健太



田中日和



小田島ナウラ・小田島理月



佐藤蒼・竹原夏希



畠山司・杉原幸汰

# 花巻北高等学校創立90周年記念事業

事業名	期日
(1) 記念式典 会場：花巻市文化会館	令和3年10月23日(土)
(2) 記念講演会 講師一般社団法人新渡戸基金 理事長 藤井 茂 氏 演題「初代校長佐藤昌の頃(仮題)」	令和3年10月23日(土)
(3) 記念祝賀会 会場：ホテル千秋閣	令和3年10月23日(土)
(4) 記念招待試合	令和3年4月～
(5) ASMSA派遣事業	令和4年3月
(6) 百年の学び事業 全5回の予定	令和2年～令和3年
(7) 桜雲会館の整備事業 (令和2年度実施) 二階洗面台給湯器設置	令和2年7月7日(火)
(8) 万葉植物園の整備事業(継続事業)	平成30年～
(9) 桜の記念植樹	令和2年10月8日(木)
(10) 記念誌の発刊	令和4年2月28日(火)

## 桜の記念植樹



伊藤達也PTA会長(右)  
前生徒会長 3年 菊池健太郎(左)



佐藤良介同窓会長(右)  
川村俊彦校長(左)

## 「百年の学び」講演会

第1回 令和2年9月16日(水)

講師 作家(小説家) 荒川 祐二氏

演題 「半ケツとゴミ拾い～一步を踏み出す勇氣～」

### 【講演概要】

東京新宿駅東口でのゴミ拾い活動を機に人生が変わったという自らの経験を基に「一步を踏み出す勇氣」の大切さを学んだ。



第2回 令和2年11月25日(水)

講師 静岡聖光学院高等学校

教諭・ラグビー部監督 佐々木 陽平氏



### 【講演概要】

練習前の「3S活動」、5分間の「主体練」など、普段の活動から、生徒の自主性や主体性を重視し、生徒同士で意見を交わしながら課題を解決することが出来るようにしている。

第3回 令和3年1月13日(水)

講師 全日本柔道連盟 佐々木 千鶴氏(桜雲第77期)

### 【講演概要】

現在、連盟の国際課職員として、柔道の普及や振興、柔道を通じた国際交流などに携わっている。花北は学びの場。努力の仕方や夢の叶え方を学び、生徒の皆さんの可能性を倍増する土台を築いて欲しい。



## CLOSE UP 花高

### 「部活動」

## 弓道部 女子

2年 千葉 凜奈

私たちは、2年生14人、1年生19人の33人で活動しています。普段の練習では男子も一緒なので、人数が多く、本当に賑やかで楽しいです。私たちは、団体戦では県選抜第2位、東北選抜優勝、県新人戦優勝という成績を残しました。今年度は、武徳殿の改修工事やコロナの影響により、思うように練習することができないこともありました。それにもかかわらず、このような成績を残しているのは、志を共にする仲間やコーチ、先生方

がいるからです。今までどれほど支えていただいたか計り知れません。

弓道部は、素敵な仲間と出会い、心身を鍛えることができる部です。ここに居場所を持たれたことは、一生の財産になると思います。これからも、インターハイに向けて日々精進していきます。

